



炬火を掲げていざ謳う

No.59



我らの泉鳥取

2023年10月5日(木)

編集 泉鳥取高等学校閉校記念事業実行委員会

大阪府大阪市緑ヶ丘1-1-10

<https://www.osaka-c.ed.jp/custom91.html>

大阪府立泉鳥取高等学校 閉校記念事業 演劇鑑賞

劇団四季ミュージカル

バケモノの子

を見にいくぞ!



令和5(2023)年度の演劇鑑賞は、生徒数の減少から実施が困難と考えられていましたが、閉校記念事業実行委員会の行事として実施することになりました。来る1月18日(木)、大阪市梅田の「劇団四季シアター」でミュージカル「バケモノの子」を鑑賞します。日本最高水準のミュージカルを生徒たちに見てもらおうという教職員の願いを、PTA・同窓会が後援して可能になったものです。

劇団四季を選んだわけ

「全校生徒に本物のエンターテイメントを体感してほしい」という思いから、劇団四季を選びました。

劇団四季は1953(昭和28)年に浅利慶太、日下武史さんを中心に結成された劇団で、当初はシェークスピア劇などを行っていましたが、1970年頃から日本を代表するミュージカル劇団としての地位を確立していきます。劇団四季の名を不動のものにしたのは1983年「CATS」のロングラン公演で、この時から専用劇場を建てて興行するようになりました。その後もブロードウェイで公演されたミュージカルを中心に「ライオンキング」「ノートルダムの鐘」「アナと雪の女王」「オペラ座の怪人」「コーラスライン」など一級品のミュージカルを提供しています。

演目『バケモノの子』は、覚えておられる方も多いと思いますが、2015年に大ヒットしたアニメーション映画が原作です。宮崎あおいさん、染谷翔太さん、役所広司さんが声優をされたので、話題になりましたね。

東京では3月に千秋楽を迎え、劇団四季オリジナルミュージカル史上最大動員数を達成しています。大阪は12月公開です。

「ほんまもん」のすごさを体感しよう

ほとんどの生徒がミュージカル経験がないと思います。「同じ見るなら、『ほんまもん』を見せてやりたい」という実行委員会の思いが詰まった行事です。

当日は、学校から貸し切りバスで大阪市内、西梅田の劇団四季大阪劇場に向かいます。



劇団四季大阪劇場の入る
梅田阪神第二ビルディング